

# ちよろろず 飯店









● 8月11日 晴れ



今日も、例の蟬が五月蠅い。今日は森近という男が訪ねて来た。陰気臭い眼鏡の男だ。ウザイ。

どうも、この大量発生した蟬について聞きに来たらしい。

てっきり、この鬱陶しい蟬の駆除を考えているのかと思いきや、知っている限りの事を教えてやったら、駆除は考えていないらしい。素数がどうとかが閻魔様がどうしたとか言っている。どうでもいい。

全くとんだ期待外れだ。そんなだからお前の店は流行らないんだ。

● 8月12日 晴れ



今日も、例の蟬が五月蠅い。

あまりに暑いので、水辺に涼みに行ったら、妖精にあつた。

凍った蛙を投げつけて来たので、投げ返したら、見事に

額に命中して泣き出した。

弱い。

蛙は粉々に砕け散った。しばし黙禱を捧げる。

しばらくして、立ち直ったのが、『お前には中々見所がある』と言われる。お前に言われても仕方が無い。



しよすが無いので、友達になつてやった。妖精には冷気を操る能力があるらしく、色々凍らせたいものを投げたりしてひとしきり遊んだ。夏場は中々有用な能力だ。

その能力を活かし、カキ氷でも作って売ったら大もうけ出来るのではないかと提案したら、『大もうけとは何か』と聞かれた。

これだから馬鹿は困る。



● 〇月〇日 雨



雨だ。  
暇だ。

● 〇月〇日 曇り



霊夢が遊びに来た。  
案の定手ぶらである。まっ  
たくどうしようもない。  
今年も参拝客と賽銭が少  
ない事を、煎餅を食べ散ら  
かしながら、散々愚痴って  
から帰っていった。

どうやら、自分の神社が、  
里でどう呼ばれているの  
が知らないらしい。

おめでたい奴だ。

それに、参拝客は  
『少ない』ではなく  
『居ない』の間違いでは  
ないのか？  
言葉は正しく使用して貰  
いたい。



● 〇月〇日 曇り



最近随分と涼しくなっ  
てきたが、お中元の冷麦が、  
まだ食べ終わらない。  
それにしても、なぜ今年  
のお中元は冷麦ばかり  
なのか。  
しばし物思いに耽る。

● 〇月〇日 雨のち晴れ



朝から雨。  
『なあなあ』と、なにやら  
赤子の泣くような声がす  
ると思えば、軒下にずぶ  
濡れの黒猫が雨宿りして  
いた。  
うるさいので摘み上げる  
と、尻尾が二つに裂けて  
いる。

赦しく後悔。

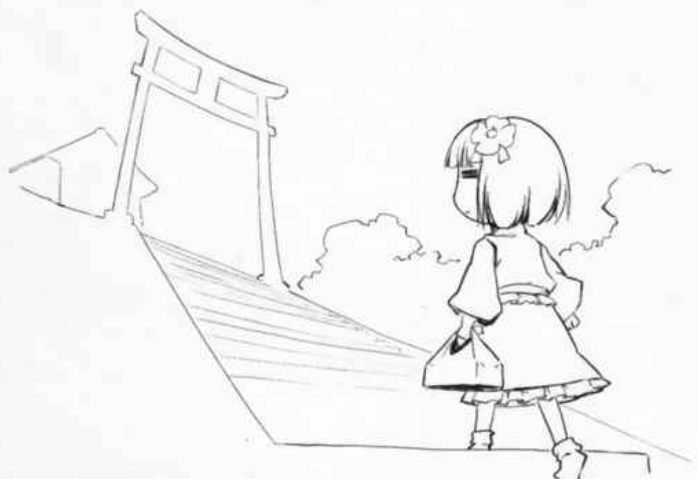
摘み上げた手前仕方なく、家  
に上げて乾かしてやる。  
雨が上がり、しばらくすると、  
迷い猫又はどこかへ  
消えていた。  
祟りと蚤が心配だ。

● 月 日 曇り



冷麦がまだ食べ終わらない。  
鬱だ。

● 月 日 晴れ



天気が良かったので、霊夢の神社に遊びに行った。土産がないと煩いので煎餅を持っていく。

予想通り、参拝客は皆無だったが、妖怪が居た。湖の近くにある館に住む吸血鬼らしい。

まったく、碌な客が居ない。

今日も、賽銭が少ない事を、霊夢にひとしきり愚痴られる。



適当に聞き流していると、吸血鬼が「貢物が無いのなら、略奪にいけばいいじゃないか」と物騒な提案をしている。迷惑なので止めていただきたい。

三人で、煎餅と茶を囲みタラタラと駄弁った後、帰宅。



● 月 日 曇り

冷麦がまだ食べ終わらない。しばし、人生について考える。



● 月 日 曇り



深夜、寝苦しくて目を覚ますと、枕元に、狐の化身が座っていた。  
すわ、宇迦之御魂神のお使いが、昨晩こっそり残りの冷麦を川で始末したバチでも当てに来たかと戦慄するが、うちの子がお世話になったのでお礼がしたい』と言う。

冷静になってよく見れば、狐の尾は九つにも裂けている。  
どうみても妖狐である。  
丁寧に辞退していると、後ろから『面倒だから、さっさと攫いましょう』と声かして、景色が暗転した。



気がつくのと、どこか知らない屋敷にいた。  
死を覚悟し、短い人生を振り返っている、見たことも無い種類の酒と食事でもてなされた。

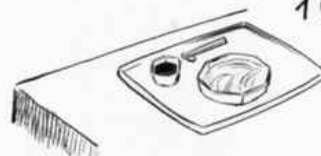
呑みすぎたせい、か、次に気がついた時には、なぜか、徳利を握り締めて自室で寝ており、すっかり朝になっていた。



● 月 日 晴れ

あの猫又と妖狐の隣に座っていた三人目の女性の尻尾を確認しそびれた事だけが心残りだ。

猫、狐と来たのだから、まずもって狸で間違いは無いと思うが。



なぜか、すっかり始末したはずの冷麦を昼食に出される。  
あまりの不可解に慄然とし、女中に尋ねると、奥の棚からもう一箱出てきたのだという。

祟りだろうか。



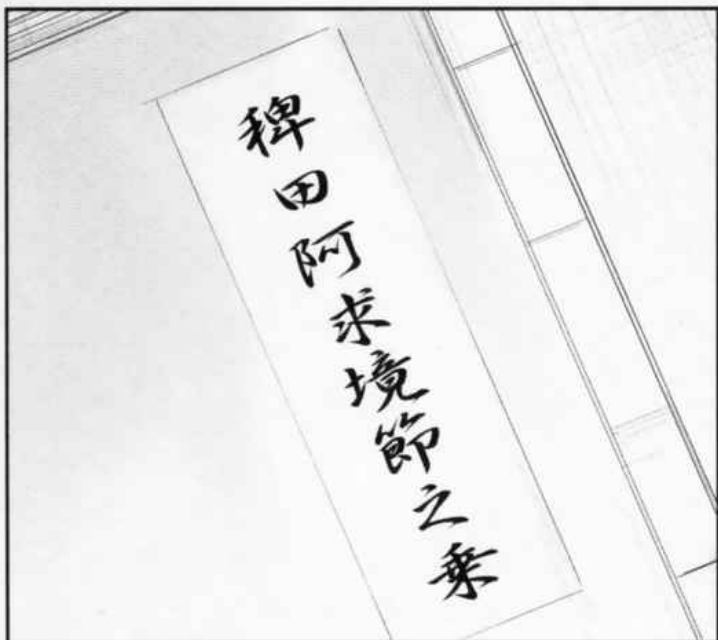
● 月 日 晴れ



秋晴れである。  
最後の冷麦も穏便に始末し、心まで晴れやかに澄み渡っている。  
冷麦のおれに貰った柿はなかなかの甘柿だった。

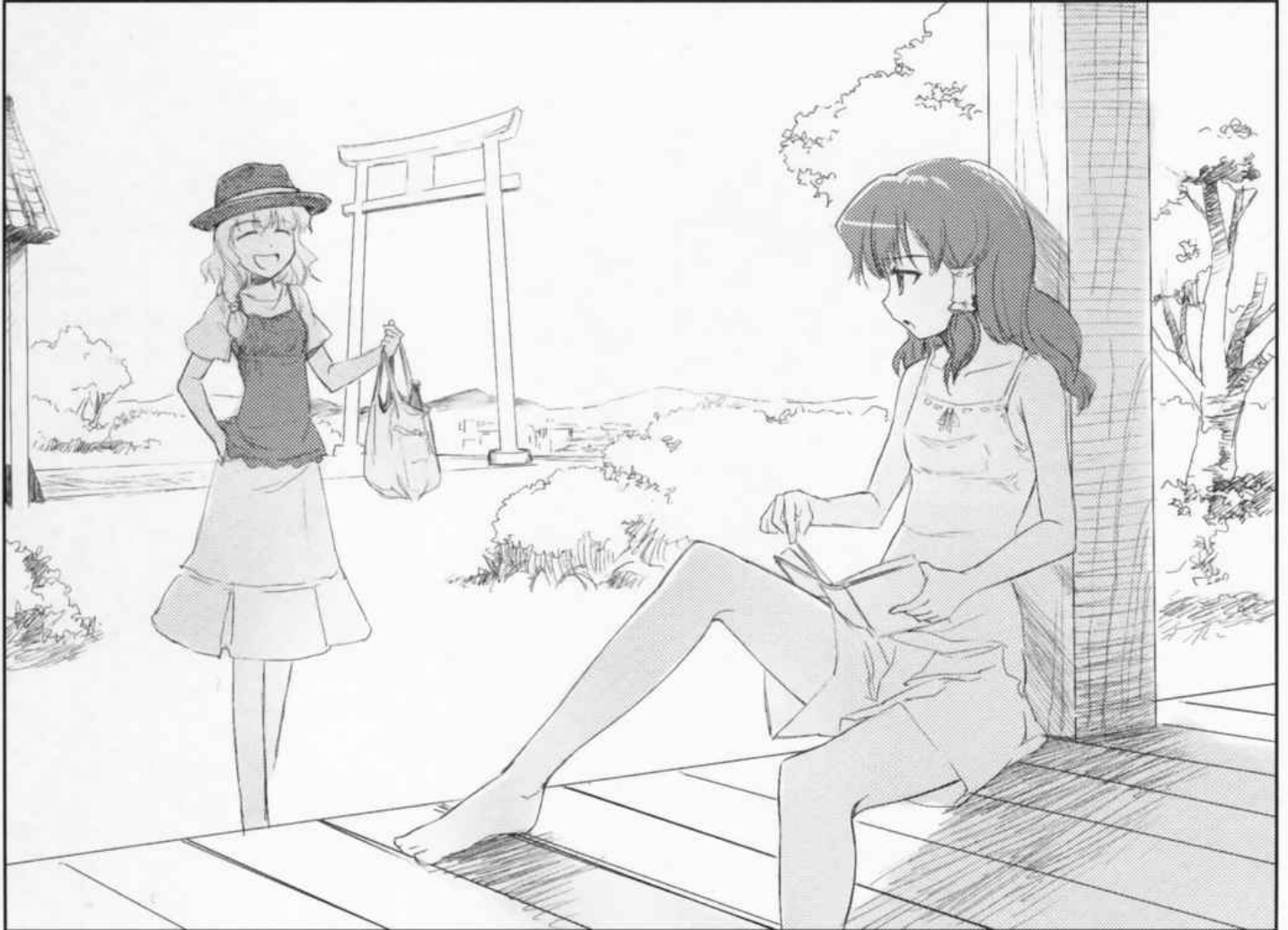
善哉善哉。







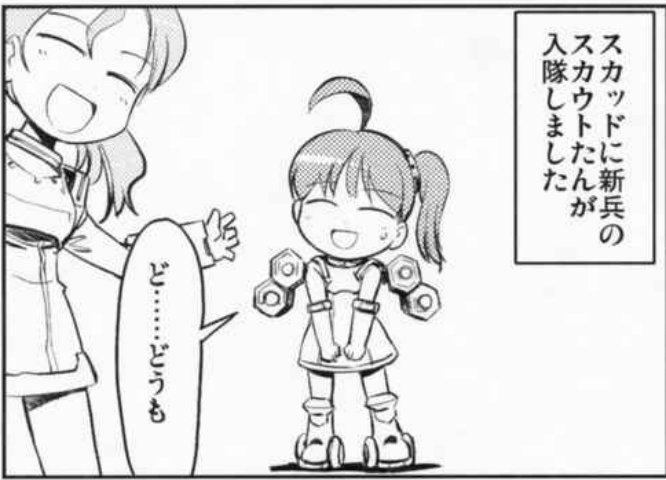




唐突のロム漫画

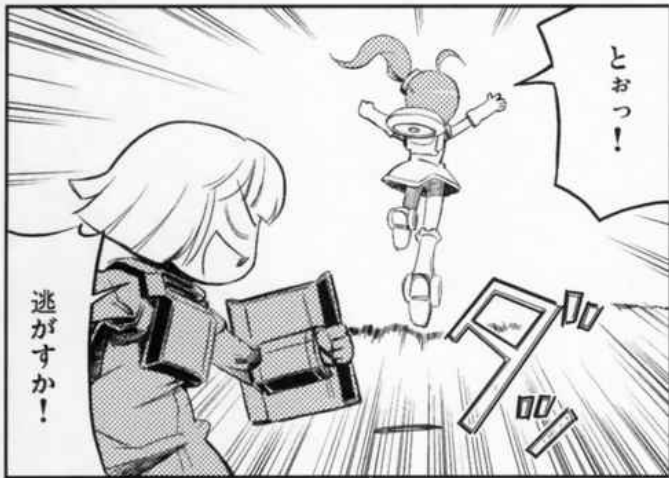
# 戦争日和

せんそうびより

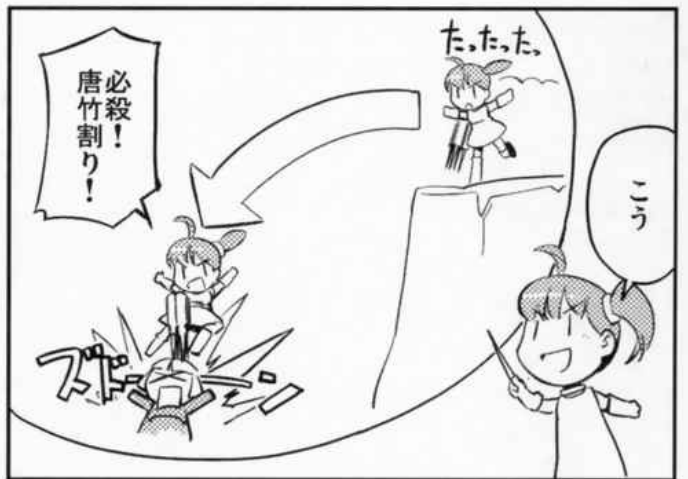


初戦果

空戦仕様







# ちよろず 飯店

2006年10月1日 初版発行  
2006年10月16日 2版発行

制作／著作 FLIPFLOPs

お問い合わせは下記まで  
URL:<http://www.flipflops.jp/>  
MAIL:[info@flipflops.jp](mailto:info@flipflops.jp)

印刷所：ねこのしっぽ  
落丁乱丁はお取替えします。